

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年7月9日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	----------

施設名称	奥州市文化会館、奥州市文化会館分室	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	芸術文化の普及振興を図り、市民生活の向上に寄与するため。	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール・中ホール・展示室・リハーサル室・会議室2・和室3・練習室3	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市文化会館	150,957	140,983	147,816	47,744	32.3	
奥州市文化会館分室	9,642	10,382	8,626	6,849	79.4		
(計)	160,599	151,365	156,442	54,593	34.9		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルスの影響により利用者が大幅に減少したことによる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	121,070,573		121,070,573	歳入	使用料		使用料	27,628,500	
	利用料金	12,629,600		12,629,600		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	246,963		246,963		その他		その他		
	雑収入	5,776,545		5,776,545		計(A)	0	計(A)	27,628,500	
	計	139,723,681	0	139,723,681						
	支出	人件費	47,261,214		47,261,214	※経常的 歳出	指定管理料	121,070,573	人件費	13,269,105
		需用費	28,986,090		28,986,090		委託料		委託料	90,555,348
		役務費	1,737,367		1,737,367		需用費		需用費	
		委託料	47,398,521		47,398,521		その他		その他	72,342,070
		使用料・賃借料	4,841,612		4,841,612		計(B)	121,070,573	計(B)	176,166,523
租税公課		5,468,287		5,468,287	※臨時的 歳出	支出(B-A)	121,070,573	支出(B-A)	148,538,023	
その他諸費		709,332		709,332		維持修繕費	47,322,000	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		136,402,423	0	136,402,423		計(C)	47,322,000	計(C)	0	
損益		3,321,258	0	3,321,258		支出(B+C-A)	168,392,573	支出(B+C-A)	148,538,023	
職員配置	常勤職員	9人		市の正職員	2人					
	非常勤職員	2人		市の臨時・非常勤職員	人					
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	12,733,800	104,200	12,629,600							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		34.6%		R2年度指定管理者損益	3,321,258円		評価 3		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		2,217.7円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし				
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			27,467,450円		評価 5	
	〔行革効果額の積算根拠〕									
	・直営時との比較では、経費を抑制できている。(27,467千円、18%の減)			直営支出額	148,538,023	148,538,023	0			
				市支出額	121,070,573	125,930,000	△4,859,427			
				効果額	27,467,450	22,608,023	4,859,427			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営業務 施設管理業務 指定管理者企画事業 <ul style="list-style-type: none"> 一般芸術鑑賞事業の実施 市民参加型事業の実施 その他業務 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報紙、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡・対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網・対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年4回実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容	施設及び設備、スタッフに関するアンケート ほか	
		調査結果	施設及び設備、スタッフの対応等に関することについて寄せられた。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員の対応が良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・奥州市文化会館分室は、身近で多目的に利用できる美術館として市民に親しまれている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な事業の開催

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年7月9日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	----------

施設名称	江刺体育文化会館	施設所在地	江 刺 地 域
指定管理者名	特定非営利活動法人いわてルネッサンス・アカデミア	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の心身の健全な発達と文化の向上に資するため	指定管理料の有無	有
施設概要	ホール、会議室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺体育文化会館	40,529	41,638	33,354	14,138	42.4	
(計)	40,529	41,638	33,354	14,138	42.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスの影響により利用者が大幅に減少したことによる。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	23,379,856		23,379,856	使用料		使用料	11,790,068	
		利用料金	539,297		539,297	賃貸料		賃貸料	56,663	
		企画事業	1,332,710		1,332,710	歳入		その他		
		雑収入	609,109		609,109					
		計	25,860,972	0	25,860,972	計(A)	0	計(A)	11,846,731	
	支出	人件費	8,035,188		8,035,188	歳出 ※経常的	指定管理料	23,379,856	人件費	13,373,906
		需用費	3,358,356		3,358,356		委託料		委託料	22,245,985
		役務費	412,743		412,743		需用費		需用費	
		委託料	10,055,768		10,055,768		その他		その他	11,762,900
		使用料・賃借料	909,374		909,374	計(B)	23,379,856	計(B)	47,382,791	
		租税公課	1,397,800		1,397,800	支出(B-A)	23,379,856	支出(B-A)	35,536,060	
		その他諸費	954,801		954,801	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	25,124,030	0	25,124,030		備品購入費		備品購入費	
				計(C)	0	計(C)	0			
損益	736,942	0	736,942	支出(B+C-A)	23,379,856	支出(B+C-A)	35,536,060			
職員配置	常勤職員	2 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		2 人			
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	2,347,256	1,807,959	539,297							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		32.0 %		R2年度 指定管理者損益	736,942 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,653.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 12,156,204 円				評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕					
					R2	R1	比較			
	・直営時より経費が抑制できている。(12,156千円、34%減)				直営支出額	35,536,060	35,536,060	0		
					市支出額	23,379,856	27,646,000	△ 4,266,144		
				効果額	12,156,204	7,890,060	4,266,144			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 芸術鑑賞事業の企画、実施 市民文化祭の実施 ・その他業務 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者によって行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	江刺総合支所の警備業務や江刺警察署との連携が図られている。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	実施の有無	有		評価
	利用者アンケート	調査内容	事業に関するアンケート	
		調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も期待しているという意見が多数あった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地域のニーズを捉えており、内容の充実した事業を実施している。	
		苦情・改善要望等	施設が老朽化しているため、修繕を望む。	3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3		
2 経費等の状況 (行革効果)	5		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・市民参加型事業の実施や市民芸術祭への協力、地元文化団体の育成など、地域の文化拠点として文化振興に大いに貢献している。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続	必要な修繕等を行い、施設維持に努めた。	安全で快適な施設運営の継続

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年7月9日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	----------

施設名称	前沢ふれあいセンター、俳句の庵	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢商工会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	・地域の文化の向上及び福祉の増進を図るため ・俳句の里づくりを推進し、市内の芸術文化の振興に資するため	指定管理料の有無	有
施設概要	ホール、研修室2、和室2、リハーサル室、俳句の庵	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢ふれあいセンター	45,525	44,295	44,574	18,460	41.4	
俳句の庵	735	742	584	226	38.7		
(計)	46,260	45,037	45,158	18,686	41.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスの影響により利用者が大幅に減少したことによる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	51,288,000		51,288,000	歳入	使用料		使用料	1,500,000	
	利用料金	702,550		702,550		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	3,110,500		3,110,500		その他		その他	3,732,000	
	雑収入	1,101,704		1,101,704						
	計	56,202,754	0	56,202,754		計(A)	0	計(A)	5,232,000	
	支出	人件費	22,497,928		22,497,928	歳出 ※経常的	指定管理料	51,288,000	人件費	33,408,900
		需用費	8,930,336		8,930,336		委託料		委託料	17,940,221
		役務費	1,540,985		1,540,985		需用費		需用費	
		委託料	16,406,007		16,406,007		その他		その他	12,402,847
		使用料・賃借料	1,527,886		1,527,886	計(B)	51,288,000	計(B)	63,751,968	
租税公課		2,599,150		2,599,150	支出(B-A)	51,288,000	支出(B-A)	58,519,968		
その他諸費		2,700,462		2,700,462	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
計		56,202,754	0	56,202,754		備品購入費		備品購入費		
損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	0			
職員配置	常勤職員	5人			市の正職員	3人				
	非常勤職員	1人			市の臨時・非常勤職員	2人				

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	5,347,181	4,644,631	702,550

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	40.0%	R2年度指定管理者損益	0円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	2,744.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			7,231,968円	評価
	〔行革効果額の積算根拠〕							
		R2	R1	比較				
	直営支出額	58,519,968	58,519,968		0	5		
	市支出額	51,288,000	51,963,000	△	675,000			
効果額	7,231,968	6,556,968		675,000				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 一般対象の鑑賞事業の実施 市民参加型事業の実施 ・その他業務 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	情報紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で的確な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認をした。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	事業に関するアンケート	
	調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も有意義な事業を期待しているという意見が多数あった。		
	要望・苦情等	良好とする評価 地域のニーズを捉えており、充実した内容の事業を実施している。		
		苦情・改善要望等	特になし。	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3		
2 経費等の状況 (行革効果)	5		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・市民参加型事業の実施や地域の各種催事の支援、市民活動への貸館事業など、市民の芸術活動の拠点施設として文化振興に大いに貢献している。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年7月9日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	----------

施設名称	胆沢文化創造センター、胆沢郷土資料館	施設所在地	胆 沢 域 域
指定管理者名	特定非営利活動法人胆沢文化会館自主事業協会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の教育・学術及び文化の振興を図るため	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール、小ホール、和室会議室、研修室2、スタジオルーム	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢文化創造センター	56,097	47,647	44,013	21,518	48.9	
胆沢郷土資料館	1,426	1,133	1,524	255	16.7		
(計)	57,523	48,780	45,537	21,773	47.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスの影響により利用者が大幅に減少したことによる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	72,753,368		72,753,368	歳入	使用料		使用料	1,440,000	
	利用料金	1,323,420		1,323,420		賃貸料		賃貸料		
	企画事業	2,189,870		2,189,870		その他		その他	14,217,835	
	雑収入	3,647,386		3,647,386						
	計	79,914,044	0	79,914,044		計(A)	0	計(A)	15,657,835	
	支出	人件費	30,051,077		30,051,077	歳出 ※経常的	指定管理料	72,753,368	人件費	34,314,581
		需用費	13,108,675		13,108,675		委託料		委託料	44,121,459
		役務費	599,054		599,054		需用費		需用費	
		委託料	26,310,303		26,310,303		その他		その他	16,581,150
		使用料・賃借料	2,409,389		2,409,389		計(B)	72,753,368	計(B)	95,017,190
租税公課		3,185,446		3,185,446	支出(B-A)		72,753,368	支出(B-A)	79,359,355	
その他諸費		4,250,100		4,250,100	歳出 ※臨時的		維持修繕費	1,397,880	維持修繕費	705,000
計	79,914,044	0	79,914,044	備品購入費			備品購入費			
損益	0	0	0	計(C)	1,397,880	計(C)	705,000			
				支出(B+C-A)	74,151,248	支出(B+C-A)	80,064,355			

職員配置	常勤職員	6 人	市の正職員	3 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	2 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	4,139,680	2,816,260	1,323,420

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	37.6 %	R2年度指定管理者損益	0 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	3,341.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		6,605,987 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R2	R1	比較	5
	・胆沢劇場の事務局業務を平成28年度に市から移管したことに伴う経費の増があった。 ・上記を除く比較では、直営時より経費が抑制できている。(14,213千円、18%減)		直営支出額	79,359,355	79,359,355	
		市支出額	72,753,368	82,186,000	△ 9,432,632	
		効果額	6,605,987	△ 2,826,645	9,432,632	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 一般対象の鑑賞事業の実施 市民参加型事業の実施 ・その他業務 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	事業に関するアンケート	
	調査結果	概ね好評であった。		
	要望・苦情等	良好とする評価	苦情等は特になく、職員の対応は良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし。	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・市民参加型事業に積極的に取り組み、幅広い年代層に文化体験の場を提供している。 ・青少年を対象とした講座型の体験事業を展開しており、次世代の育成に寄与している。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年7月9日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	----------

施設名称	奥州宇宙遊学館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	特定非営利活動法人イーハトーブ宇宙実践センター	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	国立天文台より譲渡を受けた旧緯度観測所本館及び旧緯度観測所本館に関する資料等を市民に公開し、もって生涯学習・市民活動及び市民交流の推進を図るため	指定管理料の有無	有
施設概要	市民創作ルーム、シアター上映室、展示室、セミナー室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州宇宙遊学館		19,389	19,666	25,837	9,995	
							3
	(計)	19,389	19,666	25,837	9,995	38.7	
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症対策として、①シアター室の上映を年度内全て中止、②GW中臨時休館、③自主事業の中止・縮小、④最大イベントである「いわて銀河フェスタ」が中止となったこと等による。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	16,300,000		16,300,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	784,550		784,550		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		1,800,021	1,800,021		その他		その他		
	雑収入	223,745		223,745						
	計	17,308,295	1,800,021	19,108,316		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	12,417,363		12,417,363	歳出 ※経常的	指定管理料	16,300,000	人件費	
		需用費	2,389,959	1,137,158	3,527,117		委託料		委託料	
		役務費	349,494		349,494		需用費		需用費	
		委託料	1,645,160		1,645,160		その他	10,000	その他	
		使用料・賃借料	274,626		274,626	計(B)	16,310,000	計(B)	0	
		租税公課	810,500		810,500	支出(B-A)	16,310,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費	816,181	82,830	899,011	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	18,703,283	1,219,988	19,923,271		その他	5,358,100	計(C)	0
損益	△ 1,394,988	580,033	△ 814,955	支出(B+C-A)	21,668,100	支出(B+C-A)	0			
職員配置	常勤職員	3人			市の正職員		人			
	非常勤職員	6人			市の臨時・非常勤職員		人			

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	892,910	108,360	784,550

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	66.4%	R2年度指定管理者損益	△ 814,955円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,630.8円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]			[行革効果額] △ 16,310,000円			評価
	[行革効果額の積算根拠]						
		R2	R1	比較			
	直営支出額	0	0	0		3	
	市支出額	16,310,000	16,240,000	70,000			
効果額	△ 16,310,000	△ 16,240,000	△ 70,000				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務 ・施設管理業務 ・企画事業（星空観望会、ワークショップ、講演会等の市民が直接参加する事業施設を運営していくために必要な人材を養成する事業学校との連携や学生向けのプログラム開発をするための事業） ・その他 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に点検が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	施設賠償保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切な管理が行われていた。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報、地元新聞、地元FMを積極的に活用して周知を行っていた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応がなされている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	多彩な事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により報告を受けた。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡・対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	マニュアルが整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	企画事業参加者アンケート	
	調査結果	市民のほか、市外からの参加者も多い。また、リピーターが多く見られた。		
	要望・苦情等	良好とする評価 苦情は寄せられていない。		
		苦情・改善要望等	リピーターが多いことを考慮しながら、イベントや展示内容を企画する必要がある。	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・旧緯度観測所本館や天文学に関する専門知識を有するスタッフがいる団体の運営により、施設の特性を活かした事業の展開ができています。 ・国立天文台やJAXAとの連携により、市民ニーズに迅速に応じた事業が実施されている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的な事業の開催。	指定管理者企画事業としての科学教育普及活動が発展継続されている。	継続的な事業の開催。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	大鐘公園市民プール	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の体力向上と健康増進を図る	指定管理料の有無	有
施設概要	50m×8コース、25m×6コース、幼児プール、管理棟	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	大鐘公園市民プール	4,977	4,986	4,262	3,569	83.7	
(計)	4,977	4,986	4,262	3,569	83.7		
[利用者の増減理由] 減少理由として新型コロナウイルス感染症及び天候不順による影響が考えられる。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	5,786,000		5,786,000	歳入	使用料	使用料	829,450	
		利用料金	648,390		648,390		賃貸料	賃貸料	0	
		自主事業	0		0		その他	974	その他	0
		雑収入	25,781		25,781					
		計	6,460,171	0	6,460,171		計(A)	974	計(A)	829,450
	支出	人件費	3,205,325		3,205,325	歳出 ※経常的	指定管理料	5,786,000	人件費	888,560
		需用費	2,015,330		2,015,330		委託料		委託料	5,466,000
		役務費	65,126		65,126		需用費		需用費	
		委託料	765,160		765,160		その他	31,152	その他	63,000
		使用料・賃借料	974		974		計(B)	5,817,152	計(B)	6,417,560
租税公課		384,872		384,872	支出(B-A)		5,816,178	支出(B-A)	5,588,110	
	その他諸費	0		0	歳出 ※臨時的	維持修繕費	657,360	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
	計	6,436,787	0	6,436,787	計(C)	657,360	計(C)	0		
	損益	23,384	0	23,384	支出(B+C-A)	6,473,538	支出(B+C-A)	5,588,110		

職員配置	常勤職員	0.5 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	9 人	市の臨時・非常勤職員	3 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	652,790	4,400	648,390

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.8 %	R2年度指定管理者損益	23,384 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,621.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無		

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 228,068 円		評価
	直営当時と比較すれば若干のマイナスはあるものの、監視員の人材確保等課題も多い中、平成17年度当時の予算規模で現在直営できるかは疑問である。指定管理者導入制度のもう一つの柱である市民サービスの向上という側面から見た場合、直営と同規模の収支で民間団体によるノウハウを活かした運営が図られるとすれば、一定の効果は認められる。	[行革効果額の積算根拠]			
		R2	R1	比較	
直営支出額		5,588,110	5,588,110	0	
市支出額		5,816,178	5,798,347	17,831	
	効果額	△ 228,068	△ 210,237	△ 17,831	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	おうしゅうジュニアアスリートカヌー教室(7月)	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	通常業務として維持管理を行っていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	インターネット等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	事業の実施を確認した。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	開園期間月毎の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	—		
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	普通救命講習を受講したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	4	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
	評価理由	コロナ感染症対策及び7月の低温により利用率は伸び悩んだが、市内体育施設で多数指定管理者としての実績を持つ奥州市体育協会による実践的ノウハウのもと、市民サービスの維持継続につながっていることは大いに評価できることであり、今後は利用者ニーズの把握等、サービスの向上に向けた取組を期待したい。	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	アンケート実施による利用者ニーズの把握、自主事業の展開	自主事業は実施したが、アンケートは未実施(コロナ感染症対策による追跡調査のための連絡先聴取で手一杯であったとのこと)	アンケート実施による利用者ニーズの把握

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月24日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	奥州市ふれあいの丘公園	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民にふれあいの場を提供し、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、クライミングウォール、パークゴルフ場、多目的運動広場、人工芝ゲレンデほか	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市総合体育館	106,520	114,145	114,315	52,465	45.9	
多目的運動広場	7,482	7,638	6,243	5,340	85.5		
クライミングウォール	321	220	211	111	52.6		
パークゴルフ場	16,426	18,224	15,296	13,891	90.8		
(計)	130,749	140,227	136,065	71,807	52.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響を受け年度当初予定していた各種大会が中止になったこと、年度当初小学生を中心として、施設の利用制限をしたことによって、利用者数が大幅減となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	101,942,000		101,942,000	歳入	使用料		使用料	8,637,740	
	利用料金	7,214,200		7,214,200		賃貸料		賃貸料	379,200	
	自主事業		1,112,300	1,112,300		その他	209,592	その他	0	
	雑収入	106,000	4,590	110,590						
	計	109,262,200	1,116,890	110,379,090		計(A)	209,592	計(A)	9,016,940	
	支出	人件費	32,873,233		32,873,233	※経常的 歳出	指定管理料	101,942,000	人件費	13,525,959
		需用費	27,331,653	58,925	27,390,578		委託料		委託料	79,635,000
		役務費	786,637	15,360	801,997		需用費		需用費	0
		委託料	39,863,105		39,863,105		その他	225,600	その他	34,955,000
		使用料・賃借料	2,404,526	4,950	2,409,476	計(B)	102,167,600	計(B)	128,115,959	
租税公課		3,567,614		3,567,614	支出(B-A)	101,958,008	支出(B-A)	119,099,019		
その他諸費			1,525,046	1,525,046	※臨時的 歳出	維持修繕費	2,258,355	維持修繕費	1,199,100	
計		106,826,768	1,604,281	108,431,049		備品購入費		備品購入費	0	
計	106,826,768	1,604,281	108,431,049	計(C)	2,258,355	計(C)	1,199,100			
損益	2,435,432	△ 487,391	1,948,041	支出(B+C-A)	104,216,363	支出(B+C-A)	120,298,119			

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	2人
	非常勤職員	5人	市の臨時・非常勤職員	人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	30.8%	R2年度指定管理者損益	1,948,041円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	1,419.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,419.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	4
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 17,141,011円			評価	
	・平成18年度に財団プロパー正規職員1人減に続き、19年度に市からの派遣職員1人を引き上げるなど、本制度の導入により人件費や物件費の削減に伴う経費面での効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	119,099,019	119,099,019		0
		市支出額	101,958,008	101,700,765		257,243
効果額	17,141,011	17,398,254	△ 257,243			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	キッズまつり、クライミングウォール教室、ラベンダーまつり、ライトトラップ昆虫採集、親子釣り大会、小学生ロードレースリレー大会、コンディショニング教室、室内雪合戦大会、スポーツ講習（通年）、出張スポーツ指導（通年）	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	市広報、施設ホームページ、Zアリーナ情報誌等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	イベント開催にかかるアンケート	
	調査結果	概ね良好		
	要望・苦情等	良好とする評価 ・イベントの企画内容に対する満足 ・参加者自身の反省等		
		苦情・改善要望等	特になし	3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	4
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	4	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、評価できる。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも対策しながら自主事業に積極的に取り組んだ姿勢は評価できる。施設の設置目的でもある「体育、スポーツ及び文化の向上」に貢献しており、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・利用者へのアンケート調査の結果は、概ね良好であるとともに、利用者からのクレームや意見に対し真摯に対応し、指定管理者として適切な管理運営にあたっていることは評価できる。 ・小規模な施設修繕は、スタッフの作業により行うなど、経費の削減に努めていることは評価できる。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	良好	新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行いながら自主事業を、令和元年並みに戻して欲しい。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	江刺愛宕地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
		指定管理料の区分	—
施設概要	運動場、トイレ		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		4,887	5,070	6,985	3,268	
							2
	(計)	4,887	5,070	6,985	3,268	46.8	
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響により減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他	
		繰入金等	266,777		266,777					
		計	366,777	0	366,777		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	165,757		165,757		委託料	100,000	委託料	
		役務費	3,520		3,520		需用費		需用費	
		委託料	93,000		93,000		その他		その他	
		使用料・賃借料	104,500		104,500		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0	※臨時的 歳出		維持修繕費		維持修繕費	
計	366,777	0	366,777	備品購入費			備品購入費			
損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	0			
				支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0			
職員配置	常勤職員	0.1 人			市の正職員	0.1 人				
	非常勤職員	人			市の臨時・非常勤職員	人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出			%	R2年度指定管理者損益	0 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数			円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3		
行革効果	[指定管理による行革効果]				[行革効果額] △ 100,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R2は施設修繕等なし。				[行革効果額の積算根拠]				2	
					直営支出額	0	0	0		
					市支出額	100,000		100,000		
					効果額	△ 100,000	0	△ 100,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	藤里地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		6,481	5,280	5,707	3,040	
							2
	(計)	6,481	5,280	5,707	3,040	53.3	
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響による減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃借料		賃借料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
	繰入金等	44,311		44,311						
	計	144,311	0	144,311		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	15,000		15,000	歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	29,343		29,343		委託料	100,000	委託料	
		役務費	7,968		7,968		需用費		需用費	
		委託料	60,000		60,000		※経常的 その他		その他	
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	※臨時的 歳出	支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費		32,000		32,000		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		144,311	0	144,311		計(C)	0	計(C)	0	
損益	0	0	0	支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0			

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	10.4 %	R2年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 100,000 円			評価
	[行革効果額の積算根拠]					
			R2	R1	比較	2
	直営支出額		0	0	0	
	市支出額		100,000		100,000	
効果額		△ 100,000	0	△ 100,000		

・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。
 ・R2は施設修繕等なし。

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	米里地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		3,182	1,843	1,939	2,090	
							3
	(計)	3,182	1,843	1,939	2,090	107.8	
[利用者の増減理由] ・各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、前年比は横ばい状態である。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃借料		賃借料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他	6,000	その他		
	繰入金等	80,523		80,523						
	計	180,523	0	180,523		計(A)	6,000	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	60,729		60,729		委託料	100,000	委託料	
		役務費	19,794		19,794		需用費		需用費	
		委託料	100,000		100,000		※経常的 その他		その他	
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	※臨時的 歳出	支出(B-A)	94,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		180,523	0	180,523		計(C)	0	計(C)	0	
損益	0	0	0	支出(B+C-A)	94,000	支出(B+C-A)	0			

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R2年度指定管理者損益	0 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 94,000 円	評価
	[行革効果額の積算根拠]			

行革効果	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R2は施設修繕等なし。	直営支出額	0	0	0	2
		市支出額	94,000		94,000	
		効果額	△ 94,000	0	△ 94,000	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	梁川地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
		指定管理料の区分	—
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		1,410	1,452	1,260	1,260	
							3
	(計)	1,410	1,452	1,260	1,260	100.0	
[利用者の増減理由] ・各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、前年比は横ばい状態である。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
	利用料金			0		賃貸料		賃貸料		
	除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
	繰入金等	65,467		65,467						
	計	165,467	0	165,467		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費	
		需用費	41,467		41,467		委託料	100,000	委託料	
		役務費	5,000		5,000		需用費		需用費	
		委託料	119,000		119,000		その他		その他	
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	100,000	計(B)	0
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
その他諸費				0		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		165,467	0	165,467		計(C)	0	計(C)	0	
損益	0	0	0	支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0			

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R2年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	----------------------	---	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 100,000 円			評価
			[行革効果額の積算根拠]			
			R2	R1	比較	2
	直営支出額	0	0	0	0	
	市支出額	100,000			100,000	
効果額	△ 100,000		0	△ 100,000		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	梁川地区屋根付ゲートボール場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
		指定管理料の区分	—
施設概要	ゲートボール場、トイレ、照明設備等		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		79	79	55	0	
							2
	(計)	79	79	55	0	0.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症対策により利用なし						

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料			0		その他		その他	
		繰入金等	23,430		23,430					
		計	23,430	0	23,430		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料		人件費	
		需用費	21,930		21,930		委託料		委託料	
		役務費	1,500		1,500		需用費		需用費	
		委託料			0		その他	26,283	その他	26,283
		使用料・賃借料			0		計(B)	26,283	計(B)	26,283
租税公課				0	支出(B-A)		26,283	支出(B-A)	26,283	
その他諸費				0	歳出 ※臨時的		維持修繕費		維持修繕費	
計	23,430	0	23,430	備品購入費			備品購入費			
	計(C)			0	計(C)	0	計(C)	0		
	損益	0	0	0	支出(B+C-A)	26,283	支出(B+C-A)	26,283		
職員配置	常勤職員	0.1 人			市の正職員	0.1 人				
	非常勤職員	人			市の臨時・非常勤職員	人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出			%	R2年度指定管理者損益	0 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数			円	事業目的に適合しない支出等の有無			なし		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				0 円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					
						R2	R1	比較		
	維持管理はすべて地元が行っており、通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R1は施設修繕等なし。市の歳出は敷地賃借料。				直営支出額	26,283	26,283	0	2	
					市支出額	26,283	26,283	0		
				効果額	0	0	0			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民の協力により、コート整備、周辺の草刈り等環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	広瀬地区総合運動場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
		指定管理料の区分	—
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	運動場		3,750	3,761	3,840	2,715	
							3
	(計)	3,750	3,761	3,840	2,715	70.7	
	[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルスの影響による減少。 ・屋外施設のため、天候による増減がある。						

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)				
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金	9,500		9,500		賃貸料		賃貸料		
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
		繰入金等	176,949		176,949						
		計	286,449	0	286,449		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	歳出 ※経常的	指定管理料	0	人件費		
		需用費	136,449		136,449		委託料	100,000	委託料		
		役務費	10,000		10,000		需用費		需用費		
		委託料	140,000		140,000		その他		その他		
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0	
		租税公課			0		支出(B-A)	100,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費			0		歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	286,449	0	286,449			備品購入費		備品購入費	
	計(C)			0	計(C)	0	計(C)	0			
損益	0	0	0	支出(B+C-A)	100,000	支出(B+C-A)	0				

職員配置	常勤職員	0.1 人	市の正職員	0.1 人
	非常勤職員	人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	0	0	0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	%	R2年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	----------------------	---	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額] △ 100,000 円			評価
			[行革効果額の積算根拠]			
			R2	R1	比較	2
	直営支出額	0	0		0	
	市支出額	100,000			100,000	
	効果額	△ 100,000	0		△ 100,000	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月24日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	江刺中央体育館、江刺西体育館及び江刺カルチャパーク（テニスコート、多目的広場）	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民のふれあいの場として、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	江刺中央体育館：アリーナ・トレーニングルームほか 江刺西体育館：アリーナ・ミーティングルームほか 江刺カルチャパーク：テニスコート、多目的広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺中央体育館	73,188	77,277	74,548	50,989	68.4	
江刺西体育館	35,065	33,040	30,356	18,113	59.7		
江刺カルチャパーク多目的広場(H29以前統計なし)		15,711	13,890	11,549	83.1		
江刺カルチャパークテニスコート	7,827	12,723	11,022	3,927	35.6		
(計)	116,080	138,751	129,816	84,578	65.2		
[利用者の増減理由] 各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用実績は減少している。また、テニスコートについては一部コートについて破損により利用制限期間があったところから減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	42,314,000		42,314,000	歳入	使用料		使用料	4,904,168	
	利用料金	5,339,121		5,339,121		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業			0		その他	398,574	その他	0	
	雑収入	976,023		976,023		計(A)	398,574	計(A)	4,904,168	
	計	48,629,144	0	48,629,144						
	支出	人件費	14,249,785		14,249,785	※経常的 歳出	指定管理料	42,314,000	人件費	17,379,204
		需用費	15,672,764		15,672,764		委託料	26,400	委託料	18,061,534
		役務費	1,510,977		1,510,977		需用費		需用費	195,889
		委託料	11,376,420		11,376,420		その他	1,486,032	その他	13,537,215
		使用料・賃借料	790,564		790,564		計(B)	43,826,432	計(B)	49,173,842
租税公課		1,998,256		1,998,256	支出(B-A)	43,427,858	支出(B-A)	44,269,674		
その他諸費		55,000		55,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	3,744,015	維持修繕費	2,419,756	
						備品購入費		備品購入費		
計		45,653,766	0	45,653,766		計(C)	3,744,015	計(C)	2,419,756	
損益		2,975,378	0	2,975,378	支出(B+C-A)	47,171,873	支出(B+C-A)	46,689,430		

職員配置	常勤職員	4人	市の正職員	2人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	9,273,845	3,934,724	5,339,121

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	31.2%	R2年度指定管理者損益	2,975,378円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	500.3円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	4
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]		[行革効果額]			841,816円	評価
	・17年度(直営)は専任の正職員を2名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数の減につながった。 ・本制度の導入による人件費や委託料の削減に伴う経費面での効果も大きく現れている。 ・H30から江刺カルチャパークが管理施設を追加しており、7,058千円の指定管理料が増額となっている。		[行革効果額の積算根拠]				
	直営支出額	44,269,674	R2	R1	比較	0	
	市支出額	43,427,858	43,242,856			185,002	
	効果額	841,816	1,026,818			△185,002	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・ビーンボウリング体験教室（年1回） ・スポーツ吹矢体験教室（年1回） ・バランスボール・エクササイズ体験（年1回） ・ソフトテニス教室（年1回）	×	新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して自粛したもの。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	樹木の剪定、草刈等が行われたことを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設パンフレットの配布や、広報おうちゅう等による周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情を受けても当課への事案報告等を行った。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	自主事業参加者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・事業内容 ・受講時間 ・講師対応	
		苦情・改善要望等	・開催時間帯の精査 ・開催回数を多くしてほしい	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を著実に上げており、大いに評価できる。 ・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。 ・施設の有効活用と、体力向上のため、自主事業を積極的に展開されることを望む。 ・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・苦情やクレーム等で判断に苦慮する案件が発生した際には、担当課と積極的に協議して対応している。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用者アンケートの結果を次年度自主事業に反映させる。	自主事業の企画の拡大目指していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から自粛した。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和2年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	胆沢総合体育館、胆沢野球場、胆沢陸上競技場、胆沢農村広場	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	<small> 総体：市民の体育増進及び文化教養の向上を図る。 野球：市民の体力向上と心身の健全な発達に寄与する。 陸上：市民の体力向上及び生涯スポーツの振興に寄与する。 農村広場：住民の健康の維持増進及び憩いの場を提供するため。 </small>	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、陸上競技場、野球場、農村広場（テニスコート、相撲場、多目的運動広場）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢総合体育館	41,400	39,905	39,422	24,182	61.3	
胆沢陸上競技場	14,934	13,876	13,495	8,666	64.2		
胆沢野球場	11,005	12,987	11,294	6,791	60.1		
胆沢農村広場	4,097	3,719	3,203	2,564	80.0		
(計)	71,436	70,487	67,414	42,203	62.6		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルスの影響によるものと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	29,223,000		29,223,000	歳入	使用料		使用料	1,234,532	
	利用料金	1,377,205		1,377,205		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他	71,589	その他		
	雑収入	483,958		483,958						
	計	31,084,163	0	31,084,163		計(A)	71,589	計(A)	1,234,532	
支出	人件費	7,971,218		7,971,218	歳出 ※経常的	指定管理料	29,223,000	人件費	17,379,204	
	需用費	9,687,164		9,687,164		委託料	107,668	委託料	12,521,226	
	役務費	554,178		554,178		需用費		需用費	0	
	委託料	10,514,920		10,514,920		その他	62,568	その他	35,206,096	
	使用料・賃借料	1,152,099		1,152,099		計(B)	29,393,236	計(B)	65,106,526	
	租税公課	1,057,958		1,057,958		支出(B-A)	29,321,647	支出(B-A)	63,871,994	
	その他諸費	64,032		64,032		歳出 ※臨時的	維持修繕費	5,549,500	維持修繕費	7,682,650
							備品購入費		備品購入費	
	計	31,001,569	0	31,001,569			計(C)	5,549,500	計(C)	7,682,650
	損益	82,594	0	82,594		支出(B+C-A)	34,871,147	支出(B+C-A)	71,554,644	

職員配置	常勤職員	2 人	市の正職員	2 人
	非常勤職員	2 人	市の臨時・非常勤職員	2 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	3,214,600	1,837,395	1,377,205

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	25.7 %	R2年度指定管理者損益	82,594 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	692.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無		3
----------------	--------------	---------	------------------	--	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額] 34,550,347 円			評価
	・19年度(直営)は専任の正職員を2名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数の減につながった。 ・本制度の導入による人件費や委託料の削減に伴う経費面での効果も大きく現れた。	[行革効果額の積算根拠]			
			R2	R1	比較
		直営支出額	63,871,994	63,871,994	0
		市支出現額	29,321,647	29,098,160	223,487
効果額	34,550,347	34,773,834	△ 223,487	5	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・小・中学生野球教室	△	コロナ感染症対策により未実施	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作成し施設内に配置したことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	各施設避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	※隔年度実施により未実施	
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	5	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	2	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、人件費や委託料が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。 ・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	要望を取り入れた自主事業の展開	コロナ感染症対策により未実施	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月24日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	胆沢プール	施設所在地	胆 沢 域 域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	プール：市民の体力向上と健康増進を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	プール25m7コース、徒歩プール		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢プール		4,576	4,360	3,939	3,285	
							3
	(計)	4,576	4,360	3,939	3,285	83.4	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。						

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	3,208,000		3,208,000	使用料	0	使用料		
		利用料金	376,900		376,900	賃借料	0	賃借料		
		自主事業			0	歳入	0	その他		
		雑収入	5,710		5,710					
		計	3,590,610	0	3,590,610	計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	1,192,478		1,192,478	※経常的 歳出	指定管理料	3,208,000	人件費	
		需用費	1,695,331		1,695,331		委託料		委託料	
		役務費	74,284		74,284		需用費		需用費	
		委託料	712,932		712,932		その他	31,152	その他	
		使用料・賃借料	46,860		46,860		計(B)	3,239,152	計(B)	0
租税公課				0	支出(B-A)		3,239,152	支出(B-A)	0	
その他諸費				0	※臨時的 歳出		維持修繕費	649,880	維持修繕費	
計	3,721,885	0	3,721,885	備品購入費			備品購入費			
	損益	△ 131,275	0	△ 131,275	計(C)	649,880	計(C)	0		
					支出(B+C-A)	3,889,032	支出(B+C-A)	0		

職員配置	常勤職員	人	市の正職員	人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	391,000	14,100	376,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	32.0 %	R2年度指定管理者損益	△ 131,275 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	976.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 △ 3,239,152 円			評価
	・指定管理を胆沢体育館と切り離しました。残念ながら指定管理が始まる前の市直営決算額について、施設ごとに算出できないことから、行革効果については標準の3とする。	〔行革効果額の積算根拠〕			
直営支出額		R2	R1	比較	
市支出額		3,239,152	3,214,870	24,282	
効果額		△ 3,239,152	△ 3,214,870	△ 24,282	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・小学生水泳教室	×	新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して自粛したもの。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作成し施設内に配置したことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	各施設避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・水温が適正に管理されている ・管理人の対応が良い 	
		苦情・改善要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・通年利用できるようにしてほしい ・トイレが臭い ・ロビーが暗い 	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入によって、人件費や委託料が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。 ・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	自主事業の企画の拡大	自主事業の企画の拡大目指していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から自粛した。	令和3年度より直営管理とした。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月24日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	水沢武道館、水沢弓道場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	水沢武道館：スポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢弓道場：スポーツ振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	武道館：武道室、トレーニングスペース、会議室ほか 弓道場：近的9人立、遠的6人立	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢武道館	24,800	24,099	25,547	15,847	62.0	
水沢弓道場	3,748	4,881	3,948	2,119	53.7		
(計)	28,548	28,980	29,495	17,966	60.9		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	5,042,000		5,042,000	歳入	使用料		使用料	227,400	
	利用料金	1,187,525		1,187,525		賃貸料		賃貸料	0	
	自主事業			0		その他	68,251	その他	0	
	雑収入	250,839		250,839		計(A)	68,251	計(A)	227,400	
	計	6,480,364	0	6,480,364						
	支出	人件費	1,639,200		1,639,200	※経常的 歳出	指定管理料	5,042,000	人件費	888,560
		需用費	1,683,529		1,683,529		委託料		委託料	311,220
		役務費	169,746		169,746		需用費		需用費	0
		委託料	2,663,298		2,663,298		その他	931,152	その他	4,051,282
		使用料・賃借料	113,998		113,998		計(B)	5,973,152	計(B)	5,251,062
租税公課		201,683		201,683	支出(B-A)	5,904,901	支出(B-A)	5,023,662		
その他諸費		1,380		1,380	※臨時的 歳出	維持修繕費	291,500	維持修繕費	0	
旅費		13,024		13,024		備品購入費		備品購入費	0	
計		6,485,858	0	6,485,858		計(C)	291,500	計(C)	0	
損益		△ 5,494	0	△ 5,494	支出(B+C-A)	6,196,401	支出(B+C-A)	5,023,662		

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	0.1人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,968,000	780,475	1,187,525

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	25.3%	R2年度指定管理者損益	△ 5,494円	評価
-----------	------------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数	280.6円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	----------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
	・弓道場は本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果が大きく現れた。 ・武道館については、体育協会所有であったため運営補助金を交付していたが、平成23年4月1日に市体育協会より寄附されたことにより管理運営費を計上したため補助金以上の負担となった。		△ 881,239円			
			〔行革効果額の積算根拠〕			2
	直営支出額	5,023,662	R2	R1	比較	
市支出額	5,904,901	5,023,662	6,207,212	0		
効果額	△ 881,239	△ 1,183,550		△ 302,311		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・弓道教室 ・水沢武道館：毎週土曜日に児童生徒徒無料開放 ・チャレンジデー無料開放	×	新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して自粛したもの。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	聞き取りにより適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	新聞、ポスター等での情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・開館状況 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・施設設備の充実 ・利用時間の延長 ・館内清掃 等	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3		
2 経費等の状況 (行革効果)	2		
3 事業の実施状況	3		
4 業務の実施状況	3		
①施設の維持管理	3		
②サービスの向上	3		
③危機管理対策	3		
5 利用者評価	3		
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・施設の有効活用と、心身の健全な発達のため、自主事業を計画的に展開されることを望む。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な自主事業の開催	計画通りに自主事業を実施した。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	水沢体育館、水沢公園体育施設	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	水沢体育館：体育及びスポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢公園：市民の体力向上と健康増進を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	水沢体育館、野球場、陸上競技場、テニスコート、相撲場		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢体育館	30,212	29,992	31,989	20,770	64.9	
水沢公園野球場	5,312	8,617	5,142	2,876	55.9		
水沢公園陸上競技場	8,014	2,910	6,082	4,646	76.4		
水沢公園テニスコート、相撲場	18,176	19,388	17,235	13,948	80.9		
(計)	61,714	60,907	60,448	42,240	69.9		
[利用者の増減理由]							
<ul style="list-style-type: none"> ・屋外施設の天候による増減がある。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。 							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	19,796,000		19,796,000	歳入	使用料	73,615	使用料	3,589,260
		利用料金	1,402,705		1,402,705		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0		0		その他		その他	0
		雑収入	642,889		642,889					
		計	21,841,594	0	21,841,594		計(A)	73,615	計(A)	3,589,260
	支出	人件費	8,482,038		8,482,038	歳出 ※経常的	指定管理料	19,796,000	人件費	11,210,200
		需用費	4,404,093		4,404,093		委託料		委託料	9,373,651
		役務費	384,171		384,171		需用費		需用費	0
		委託料	6,759,117		6,759,117		その他		その他	5,522,921
		使用料・賃借料	689,385		689,385		計(B)	19,796,000	計(B)	26,106,772
租税公課	989,488		989,488	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	19,722,385	支出(B-A)	22,517,512		
その他諸費	84,778		84,778		維持修繕費	5,830,000	維持修繕費	2,497,588		
					備品購入費		備品購入費	0		
計	21,793,070	0	21,793,070	計(C)	5,830,000	計(C)	2,497,588			
損益	48,524	0	48,524	支出(B+C-A)	25,552,385	支出(B+C-A)	25,015,100			

職員配置	常勤職員	2人	市の正職員	0.6人
	非常勤職員	2人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,423,435	1,020,730	1,402,705

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	38.9%	R2年度指定管理者損益	48,524円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	---------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	468.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	2,795,127円			評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。 	[行革効果額の積算根拠]				
			R2	R1	比較	2
		直営支出額	22,517,512	22,517,512	0	
		市支出額	19,722,385	19,567,803	154,582	
効果額	2,795,127	2,949,709	△154,582			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・こども相撲教室 ・テニス教室 ・スポーツ吹矢教室	×	新型コロナウイルス感染症予防のため、講師の辞退もあり、自主事業を自粛したもの	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	月毎予定表及びポスターを関連施設で掲示、協会ホームページで情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者アンケート	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・開館状況 ・館内清掃 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・設備、備品の拡充 ・利用時間の延長 等	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的かつ積極的な自主事業の開催	概ね良好	継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	前沢いきいきスポーツランド	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	特定非営利活動法人前沢いきいきスポーツクラブ	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の体力向上及び生涯スポーツの振興に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、プール、パークゴルフ場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢B&G海洋センター体育館	29,246	29,362	18,513	12,720	68.7	
前沢B&G海洋センタープール	5,598	6,076	5,881	5,038	85.7		
野球場	12,833	6,167	8,513	4,896	57.5		
テニスコート、多目的グラウンド、トレーニングルーム、パークゴルフ場	26,812	39,519	30,087	28,851	95.9		
(計)	74,489	81,124	62,994	51,505	81.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	24,039,000	0	24,039,000	歳入	使用料		使用料	1,670,725
		利用料金	1,357,390	0	1,357,390		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	0	1,206,800	1,206,800		その他	109,492	その他	49,040
		雑収入	54,561	819,376	873,937		計(A)	109,492	計(A)	1,719,765
		計	25,450,951	2,026,176	27,477,127					
	支出	人件費	11,220,262	0	11,220,262	歳出 ※経常的	指定管理料	24,039,000	人件費	11,127,411
		需用費	7,785,339	160,712	7,946,051		委託料	990,000	委託料	3,739,845
		役務費	758,296	155,847	914,143		需用費		需用費	0
		委託料	3,488,922	0	3,488,922		その他	59,400	その他	6,934,887
		使用料・賃借料	368,900	40,406	409,306		計(B)	25,088,400	計(B)	21,802,143
租税公課	1,144,410	107,600	1,252,010		支出(B-A)	24,978,908	支出(B-A)	20,082,378		
その他諸費	130,270	1,561,611	1,691,881	歳出 ※臨時的	維持修繕費	2,217,996	維持修繕費	645,370		
					備品購入費		備品購入費			
計	24,896,399	2,026,176	26,922,575		計(C)	2,217,996	計(C)	645,370		
損益	554,552	0	554,552	支出(B+C-A)	27,196,904	支出(B+C-A)	20,727,748			

職員配置	常勤職員	3人	市の正職員	1人
	非常勤職員	4人	市の臨時・非常勤職員	4人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	5,392,300	4,034,910	1,357,390

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	45.1%	R2年度指定管理者損益	554,552円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	466.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
	・20年度(直営)は専任の正職員を1名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数削減及び人件費の抑制につながった。 ・H30にちびっこ広場の用途廃止に伴い、指定管理料282千円を減額している。		△ 4,896,530円			
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R2	R1	比較	
	直営支出額		20,082,378	20,082,378	0	
市支出額		24,978,908	24,842,273	136,635		
効果額		△ 4,896,530	△ 4,759,895	△ 136,635		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の閉館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自主事業	太極拳教室、コンディショニング&ピラティス教室、ノルディックウォーキング教室・ツアー、スポーツ吹矢教室、放課後いきいき子ども教室、かなづち水泳教室、前沢いきすボカップ（吹き矢、ビーチボール、カローリング、スマイルボウリング）大会、ユニバーサルスポーツ体験、胆江地区小学生ソフトテニス選手権大会、卓球バレー講習会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	4
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	最も自主事業に力を入れている体育館施設の一つである。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練、普通救命講習の受講をしたことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	投書箱の設置	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	1	
	3 事業の実施状況	4	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	4	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献しており、コロナ禍でも感染対策を行ったうえで積極的な自主事業の活動が見られ、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・各講座のアンケートを行い、自主事業の更なる展開を目指すことを望む。 	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用者アンケートの実施による利用者評価、ニーズの把握	実施したが投書の集計がなく、ニーズの把握に欠ける状況。	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討

令和2年度指定管理者評価調査

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 佐々木 靖郎	評価日	令和3年6月28日
-------	-------------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	前沢グリーンアリーナ、前沢スポーツセンター	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	特定非営利活動法人前沢いきいきスポーツクラブ	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	グリーン：活動を多様に行う機会を幅広く提供し、市民の福祉の向上に資する。 スポセン：地域住民の健康及び体力の増進に寄与する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	体育館、テニスコート、グラウンドほか		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢グリーンアリーナ	18,604	18,820	15,191	12,350	81.3	
前沢スポーツセンター	7,273	7,846	7,996	7,448	93.1		
(計)	25,877	26,666	23,187	19,798	85.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	5,896,000		5,896,000	歳入	使用料		使用料	1,549,615
		利用料金	963,740		963,740		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他	1,297	その他	
		雑収入			0					
		計	6,859,740	0	6,859,740		計(A)	1,297	計(A)	1,549,615
	支出	人件費	3,523,403		3,523,403	歳出 ※経常的	指定管理料	5,896,000	人件費	5,121,920
		需用費	1,535,676		1,535,676		委託料		委託料	516,694
		役務費	421,311		421,311		需用費		需用費	0
		委託料	885,509		885,509		その他	66,792	その他	4,075,716
		使用料・賃借料	45,980		45,980		計(B)	5,962,792	計(B)	9,714,330
租税公課		365,900		365,900	支出(B-A)		5,961,495	支出(B-A)	8,164,715	
その他諸費		52,800		52,800	歳出 ※臨時的		維持修繕費	114,972	維持修繕費	163,025
計		6,830,579	0	6,830,579			備品購入費		備品購入費	
損益	29,161	0	29,161	計(C)	114,972	計(C)	163,025			
職員配置	常勤職員	人			市の正職員	1 人				
	非常勤職員	4 人			市の臨時・非常勤職員	4 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	2,182,780	1,219,040	963,740							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		51.6 %		R2年度 指定管理者損益	29,161 円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		297.8 円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				2,203,220 円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					4
					R2	R1	比較			
	本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数削減及び人件費の抑制につながった。				直営支出額	8,164,715	8,164,715	0		
					市支出額	5,961,495	5,930,277	31,218		
				効果額	2,203,220	2,234,438	△ 31,218			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	なし	×	ノルディックウォーキング教室や健康体操指導を計画していたが、コロナ対策で中止	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練の実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容	目安箱の設置	
		調査結果	トレーニング器具関係の要望多数	
	要望・苦情等	良好とする評価	・近場でトレーニングできてうれしい ・料金が安くてありがたい	
		苦情・改善要望等	・トレーニング器具を増やしてほしい	
3				

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。 ・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献している。	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	継続的かつ積極的な自主事業の開催	コロナ禍により中止	指定管理者は別法人に移行する